

NPO法人長崎のぞみ会 学習案内

皆さんは「精神障害」と聞いたときにどんなイメージが浮かびますか？

精神障害（うつ病、統合失調症、パニック障害など）は日本では30人に1人いる※と言われており、自分や家族の身にも起こりうることです。他の障害と比べると中々日常で触れる機会が少ないので、この機会に精神障害の理解を深めていきましょう！

※平成29年障害者白書より

NPO法人長崎のぞみ会は、長崎市の補助事業である「地域活動支援センター」の活動を中心に、地域に住む精神障害を抱える方々の支援を行っています。

今回の体験学習では、ピアサポーターと呼ばれる方からの体験談や、普段から行っているピアサポート活動に参加を通じて精神障害について学ぶことができます。

◆ プログラム内容

① 「精神障害経験者から話を聞いてみよう！」

発症から現在に至るまでのストーリーを聞いて、精神障害を抱えていても自分らしく生きていける形を知っていただけます。



② 「ピアサポートを体験してみよう！」

普段は精神障害を抱える当事者同士が集い、テーマについてお互いの考えや意見を共有する語り合いの場ですが、今回は生徒さん同士で体験してもらいます。



「ピアサポート」って何？

ピアとは、同じような立場や境遇、経験等を共にする人たちを表す言葉で、ピアサポートとは、こうした共通項と対等性をもつ人同士の支え合いを表す言葉です

◆ 時間と人数

頂ける時間に応じて、プログラム内容を調整いたします。小学生から中学生まで、学年に応じたカリキュラムを準備いたします。授業1コマから受付可能です。

◆ 準備物

プログラム①ではスクリーンとプロジェクターを、プログラム②ではホワイトボード（10名あたり1台）を用意していただくと助かります。

◆ スタッフの人数

基本的に3名のスタッフで伺います。規模に応じて5～6名になる場合もあります。

◆ お申込みの際の注意点

- ・実施希望日の1か月前までにはご連絡ください。
- ・事前打ち合わせにつきましては、お電話もしくは現地での対応を取らせていただきます。
- ・交通費・謝金については特に規定はありません。※市内に限ります
- ・学習支援依頼については、「ふくし学習支援依頼書」を下記まで FAX、郵送にてお送りください。

お問い合わせ NPO法人長崎のぞみ会 責任者 河野 知房

長崎市大橋町3-2 のぞみ共同作業所

☎ & 📠 : (095) 807-4269 E-mail : nozomi_workshop@xj8.so-net.ne.jp



メールアドレス



HP